

令和8年度本科入学者選抜（学力検査による選抜）

受験上の注意事項について【会場：函館高専】

令和8年1月30日
函館工業高等専門学校

1. 検査当日の持参物

- (1) 受験票（WEB出願システムから印刷したもの）
- (2) 筆記用具（HBの黒鉛筆・消しゴム・鉛筆削り（電動式やナイフ類を除く））
※シャープペンシルは机の上に置くことができません。
- (3) 時計（計算機能等の特殊機能を有するものは不可） ※検査室には時計はありません。
※スマートウォッチやスマートグラスなどのウェアラブル端末は時計として使用できません。
- (4) 昼食
- (5) その他（眼鏡・目薬のほか、体調により、座布団・膝掛け・ハンカチ・ティッシュペーパー等の使用を希望する場合や緊急連絡用の携帯電話など）

2. 検査日前日までの注意事項

- (1) 会場（校舎内）の下見はできません。
- (2) 学力検査はマークシート方式により実施します。あらかじめ、別紙1「マークシートの塗りつぶし方法について」を確認してください。

3. 検査当日の注意事項

- (1) 上靴は不要です。
- (2) 検査会場には、保護者控室はございません。校舎内には、受験者以外立ち入らないでください。
- (3) 受付開始時刻等は、以下のとおりです。9時10分までに受付で受験票を提示し、指定された席についてください。なお、検査開始後20分以上遅刻した場合は、受験することができません。
8：10 受付開始（検査室入室開始時刻までは、受験者用控室にて待機いただきます。）
8：30 検査室入室開始時刻
9：10 受付終了
- (4) 検査開始前に、携帯電話等の電源は必ず切ってカバン等にしまってください。
- (5) 昼食は、12：40～13：20の休憩時間に検査室の自席でとってください。
- (6) 全教科検査終了までの間、校舎外へ出ることはできません。
- (7) 「問題」「正解」「解答用紙」は、検査終了後に、本校HPで公開予定です。（会場内への掲示はございません。）
- (8) 構内経路図は、別紙2をご参照ください。

国立高等専門学校に出願された皆様

マークシートの塗りつぶし方法について

解答には必ずHBの黒鉛筆を使用し、「マーク部分塗りつぶしの見本」のとおりを塗りつぶしてください。

マーク部分が「マーク部分塗りつぶしの見本」のとおり塗りつぶされていない場合は、解答が無効になることがあります。

マーク部分塗りつぶしの見本					
良い例	悪い例				
●	し		○	■	○
	し点	棒	薄い	はみ出し	丸囲み

○受験番号の場合

一番上のマーク欄が「1」だと勘違いし、一段ずれている。

受験番号欄							
百万位	十万位		万位	千位	百位	十位	一位
1	2	—	3	4	5	6	7
●	○	/	○	○	○	○	○
①	●		①	①	①	①	①
②	②		●	②	②	②	②
③	③		③	●	③	③	③
④	④		④	④	●	④	④
⑤	⑤		⑤	⑤	⑤	●	⑤
⑥	⑥		⑥	⑥	⑥	⑥	●
⑦	⑦		⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

○択一式(選択肢の中から該当する一つを選択する方法)の場合

解答は、問1(1)、(2)のように、一行(一つの欄)に対して、一つだけ塗りつぶしてください。

(3)のように、二つ以上塗りつぶしたり、(4)のように一つも塗りつぶしていない場合は、問1(3)、(4)の得点は与えられません。

問1	(1)	ア	イ	●	エ	オ
	(2)	ア	●	ウ	エ	オ
	(3)	●	イ	ウ	●	オ
	(4)	ア	イ	ウ	エ	オ

解答を訂正するときは、きれいに消して、消しずを残さないでください。

問2(1)のように消し残しがある場合や、(2)のように、どちらを消したのか(塗りつぶしたのか)判断できない場合は問2(1)、(2)の得点は与えられません。

問2	(1)	ア	イ	●	○	オ
	(2)	○	イ	ウ	エ	○

一つの問題で複数の解答を求められた場合(例:「正しいものを三つ選べ」という問題で、「ウ」、「オ」、「キ」を塗りつぶす場合)

特に指示がないかぎり、順番が違っていても、「ウ」、「オ」、「キ」の3つが塗りつぶしてあれば得点が与えられます。

一行に、複数のマークを塗りつぶすと得点は与えられません。

問3	ア	イ	●	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	●	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	●	キ	ク	ケ	コ

問3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	●	ク	ケ	コ
	ア	イ	●	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	●	カ	キ	ク	ケ	コ

問3	ア	イ	●	エ	●	カ	●	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

○数学や理科など、計算により値を求める問題を解答する場合

計算により求めた値に該当する数値を塗りつぶします。

値に-(マイナス)の符号がつく場合、-の符号を塗りつぶします。

解答欄の行数と塗りつぶすために必要な個数は一致します。行数が三つならば正の数値で3桁の値、または負の数値で「-」(マイナス)の符号がついた2桁の値になります。

解答欄「アイウ」に「126」と解答する場合。(正の数で3桁の値)

ア	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ウ	-	0	1	2	3	4	5	●	7	8	9

解答欄「エオカ」に「-83」と解答する場合。(負の数「-」(マイナス)の符号がついた2桁の値)

エ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
オ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	●	9
カ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

意図的にマス目の数を増やしておき、桁数に満たない場合は最初の数値を0(ゼロ)と塗りつぶす(あるいは何も塗らない)方法は使用しません。解答欄「コサシ」と3マスであった場合で「21」と解答する場合、以下のような解答方法にはなりません。

「コサシ」の3マスに、「021」と記入する解答方法にはならない。

コ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
シ	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9

ただし、小数点以下の値を求める場合は、0(ゼロ)を塗りつぶすことがあります。

解答欄「スセソ」と3マスで、「小数第3位を四捨五入して小数第2位で答えよ」といった設問で、「0.20」と解答する場合。

ス	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
セ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ソ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

分数の形の解答は、それ以上約分できない形で解答してください。分数の形の答えに-(マイナス)の符号がつく場合は、分子につけ、分母につけてはいけません。分子が先で分母が後になります。

例えば

$-\frac{3}{4}$ の場合、 $\frac{-3}{4}$ となります。この解答を $\frac{-6}{8}$ と解答しても正解にはなりません。

「タチ」

「ツ」

タ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
チ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9
ツ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9

根号を含む形で解答する場合も、根号の中に現れる自然数が最小となる形で解答します。

$4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ のように解答しても正解にはなりません。

「テ」 $\sqrt{\text{ト}}$

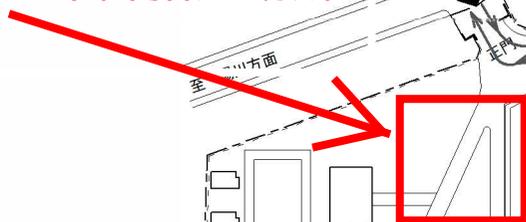
テ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
ト	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9

令和8年2月8日(日)
函館工業高等専門学校本科入学者選抜(学力)に係る
構内経路図(別紙2)

停車・一時駐車の際は、誘導員の指示に従ってください。



タクシーによる乗降指定場所



受験生
出入口

